

報道関係者 各位

山形県立谷地高等学校長

データ分析・生成 AI 活用スキルを身につけるための 山形大学と連携した職員研修会の実施について

谷地高校（校長黒木晃）では、この度、「教員が高校生になる3時間」をテーマに、教員自身が高校生の立場で探究活動を体験し探究を楽しみながら、生徒支援の指導ポイントを学ぶ研修会を山形大学社会共創デジタル学環と連携して実施します。

これからの時代のニーズに合わせた学びの構築へ向けた取組みとなりますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

- 1 期日 令和8年7月30日（木）13：30～16：00
- 2 場所 山形県立谷地高等学校 第5多目的室
西村山郡河北町谷地字田中 170 0237-71-1155
- 3 目的 教員が楽しみながらデータ分析・生成 AI 活用スキルを身に付けること
- 4 経緯

- 谷地高校では、来年度から新たに学校設定科目「谷地共創学」を開講し、生徒がデジタルを活用しながら高校生の視点で地域防災について探究したり、河北児童動物園や紅花資料館と連携し地域資源のさらなる有効利用や地域活性化のために生成 AI 等を活用しながら改善策や商品開発等について探究していく予定。
- 今年度から文部科学省の「DXハイスクール」に採択されたことに伴い、職員研修の重要性に鑑み研修の機会を模索する中で山形大学の協力により開催する運びとなった。
- デジタル人材の育成はこれからの高校教育において卒業までに必要とされる力となっていくことから、本校だけの研修とせず、全県的に教員の研修機会となるようオンライン配信を行うこととした。

5 講師・演題

講師：山形大学社会共創デジタル学環教授 奥野 貴士 氏

演題：『データサイエンス思考～生徒の立場で探究活動に挑戦し、データ分析・生成 AI 活用スキルを実践的に身につける～』

6 参加者 本校教職員 14 名及びオンライン参加希望者（県内高校教員 8 名）の予定

【問い合わせ】

山形県立谷地高等学校

教頭 井家 千代美（いけ ちよみ）

電話：0237-71-1155